

Wi2 300、「キャナルシティ博多」でサービス開始

2011年4月27日

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高津智仁、以下 Wi2）は、福岡地所株式会社（以下、福岡地所）の協力のもと、複合商業施設「キャナルシティ博多」で Wi2 の Wi-Fi（公衆無線 LAN）サービス、「Wi2 300」(※1) の提供を 4 月 27 日より開始いたします。

キャナルシティ博多は、物販・飲食・シネマ・劇場など多様な業種業態で複合的に構成され、地域のお客様はもとより、福岡の観光拠点として国内外から大勢のお客様が訪れる商業施設です。昨年、PicoCELA 株式会社（以下、ピコセラ）の小型無線中継アクセスポイントを用いて無線 LAN 実証実験が実施されましたが、このたび、Wi2 がその設備を運用し、Wi2 の Wi-Fi 商用サービス「Wi2 300」を展開いたします。これにより、「Wi2 300」の契約ユーザは 4 月 27 日よりキャナルシティ博多で Wi-Fi サービスをご利用いただけます。また、5 月 9 日以降は来訪者の方が一定時間無料で利用可能な「ゲストサービス」も展開いたします。

【キャナルシティ博多での Wi2 300 サービス概要】

1. 利用可能場所：キャナルシティ博多内の以下のエリア(※2)
 - ① B1F: スターコート、サンプラザステージ、シーコート、カードカウンタ周辺 など
 - ② 1F: 総合インフォメーション付近 など
2. SSID: Wi2(※3)
3. 対応端末：ほぼ全ての Wi-Fi 端末で利用可能
4. 接続方法
 - ① 「Wi2 300」のユーザ：SSID“Wi2”にアクセスし、ユーザ ID とパスワードを入力してください。もしくは接続ツール、Wi2 Connect の最新版を使えば、自動接続が可能です。
 - ② ゲストサービスのユーザ：ログイン画面もしくはリーフレット等で掲示されている QR コードを読み込み、空メールを送ると「ゲストコード」を通知する E メールが配信されます。そのゲストコードをログイン画面で入力するとインターネットに接続できます。利用時間は、ログイン開始から 3 時間です（無料）。

福岡地所は設置場所の提供、ピコセラはアクセスポイント設備での技術支援、Wi2 はサービスの提供および Wi-Fi 設備の運用・保守をそれぞれ行うことにより、協力して Wi-Fi サービスの展開を行います。

Wi2 は、Wi-Fi 環境を拡大しユーザの新たな利用シーンを創出していくとともに、ユーザが楽しめるコンテンツについてもラインアップを拡充します。そして、人々のライフスタイルに Wi-Fi などの無線ブロードバンドがさらに広く普及することに注力してまいります。

*1 Wi2 300

「Wi2 300」は、Wi2 が提供する無線ブロードバンド・インターネット接続サービスです。ノート PC、iPhone などの Wi-Fi（無線 LAN）対応デバイスで簡単接続が可能です。丸の内エリア（丸ビル、新丸ビル、丸の内オアゾの 3 ビル）、横浜ベイエリア、成田空港路線、羽田空港路線のリムジンバス、東工大キャンパスなどの自社エリアに加え、ローミングエリア（BB モバイルポイント、ライブドア・ワイヤレス）など全国約 13,000 か所以上の Wi-Fi スポットで利用できます。詳しくは <http://300.wi2.co.jp/>

*2 利用可能場所について

Wi2 の SSID : "Wi2"が発出されている場所であれば、どこでもご利用になれますが、場所により電波の届かないエリア、もしくは電波が弱くご利用が難しい場合があります。

*3 新たな SSID:"Wi2"について

SSID とは、「ESSID」「ネットワークネーム」とも呼ばれますが、「Service Set ID」の略で、無線 LAN 接続時に特定のネットワークを指定する識別名です。Wi2 エリアの SSID として新たに"Wi2"の SSID を開設し、従来の SSID "wi2"を順次置き換えを行う予定です。新しい SSID "Wi2"に対応した接続ツール「Wi2 Connect」の改訂版をご利用いただくと、自動接続が可能となります。

【チャンネルシティ博多概要】

名称：チャンネルシティ博多

所在地：福岡市博多区住吉 1 丁目 2 番

運営管理：福岡地所株式会社

開業：1996 年 4 月 20 日

延床面積：約 23 万㎡